

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス ままポケット		公表日		R6年12月1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	基準に合ったスペースを確保しているが、活動内容によっては狭い為、机の移動や少人数で順に取り組むなど工夫をしている	使用していないものは別の場所に保管するなど、可能な限りスペースの確保ができるとよい
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	最大10人の定員に対し、基準の2人児童指導員に加え、その日の利用人数や活動内容に応じて2~4人の職員を配置している	今後も十分な人員配置ができるように努めていきます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	トイレの段差も解消し、可能な限りバリアフリー化している	動線の狭さなど物理的に解消が難しい問題がある 車イスでの利用が難しい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	室内の配置などについては定期定期に見直し、改善し、過ごしやすい場所を目指している	使用していないものは別の場所に保管するなど、可能な限り、刺激の少ない過ごしやすい場所づくりができることと良い
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	ワンフロアの為、個室、別室は無いが、同じ室内ではあるが休憩したり集団中から外れて落ち着くスペースを設けている	可能な限り、刺激の少ない過ごしやすい場所づくりができるように工夫していきます
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	月に一回の職員会議で業務改善について話し合っている。個別の目標を設定し職員同士連携し取り組んでいます	勤務時間の兼ね合いで全員が参加できる日が無い為、参加出来ていない人は別で話している
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	年に一度行い、保護者の意見をもとに話し合いや改善を行っている NPO法人mamaファミリーのホームページで公開しています	今後もより良いサービスを提供できるように努めていきます
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	意見がある場合にはその都度話す機会を設けている	今後もより良いサービスを提供できるように努めていきます
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	現在は行っていない	今後検討していきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内研修を計画的に行っている 外部の研修や資格取得についても積極的に進めている	今後も継続して行っています
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	NPO法人mamaファミリーのホームページで公開しています	今後も継続して行っています
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	年に二回面談やニーズ調査を行い、ニーズや課題を職員で話し合っサービス計画を作成しています	今後も継続して行っています
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	モニタリングやサービス計画の作成については複数の職員が参加して話し合いながら作成している	今後も継続して行っています
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	作成したサービス計画を職員間に共有し、計画に沿った支援が行っている	モニタリング期間以外にも、定期的に再確認していく必要がある
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3	標準化されたアセスメントツールを活用していけるように、研修を進めて行く	発達の5領域、特性、環境等の把握など、適切な評価ができるよう質の向上に努めます
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	個別支援計画作成会議で放課後等デイサービスガイドラインに照らし合わせながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定し、具体的な支援内容を決めています	今後も継続して行っています
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	色々な職員の意見やアイデアを参考にしながら活動プログラムの立案を行っていく	今後も継続して行っています

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	訓練など繰り返し行う事で習熟度が上がる活動については繰り返し行っていますが、難易度を工夫するなどお子様に合わせるように取り組んでいます	同じ活動でも目標をステップアップするなどし、
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	集団で行う活動と個人で行う活動をお子さんの状況等に応じて取り入れています	ひとりひとりのお子さんの支援計画をきちんと把握した上での支援に努めます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	支援員の勤務により出勤者全員揃っての事前のは難しいが、個別に伝達、メモを残すなど共有できるようにしている	今後も継続して行っています
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	支援員の勤務により当日の振り返りは難しいが、個別に伝達、メモを残すなど共有できるようにしている	今後も継続して行っています
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	記録をした写しをその日に保護者にも渡しています。又、事業所でも検証・改善に繋がっています	今後も継続して行っています
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	半年に1回モニタリングを行い、計画の見直し、次の計画を作成しています	今後も継続して行っています
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	ガイドラインに基づいた支援を行っています	今後も継続して行っています
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	活動に参加する、しないなど決めてもらっている。参加しない場合には、どうしたら参加できるかや代案などを話して決めています	今後も継続して行っています
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当者が参加しています	今後も積極的に参加していきます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	必要に応じて連携が取れるように体制を整えています	今後も継続して行っています
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	情報共有、メール等を活用し適切に行っています	今後も継続して行っています
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等を卒業したタイミングで利用開始をした対象児の情報共有を行っています	今後も継続して行っています
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	現在の所、移行した事例がありませんが、そのような場合には、保護者に同意を得た上で支援内容等の情報を提供します	今後も継続して行っています
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	今後も機会があれば研修に参加し、必要に応じて連携を図っていきます	今後も継続して行っています
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	公園等の公共の施設では他の子どもと同じ遊具を共有したり譲り合って利用している	放課後児童クラブや児童館との交流は、他の事業所の事例を確認しながら検討していきたい
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者が参加しています	今後も継続して行っています
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	連絡帳と送迎時に状況を伝え、必要に応じ保護者と連絡を取っています	今後も継続して行っています
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	保護者から相談を受けた場合に限らず、支援中に気になったことがあれば状況や対応を伝えるようにしています。家族等も参加できる研修会や情報がありましたら提供していきます	今後も継続して行っています
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	利用契約時にご説明しています。運営規定については、常時、閲覧可能としています	今後も継続して行っています
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	面談やニーズ調査を通じてこどもや家族の意向を確認する機会を設けています	今後も継続して行っています	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	児童発達支援管理責任者が「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ています	今後も継続して行っています
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	必要に応じて書面・面談等で相談を受けたり、保護者様のご都合や心身の状態に合わせて対応しています	今後も継続して行っています
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	6	現在は行っていません	保護者会やきょうだい同士での交流については保護者の方のご意見を伺いながら検討いたします
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	相談や申入れについては対応できる体制を整備し、迅速かつ適切に対応できるようにしている	今後も継続して行っています
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	3	インスタグラムを更新しています	インスタグラムや会報の更新頻度を上げていけるようにする
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	情報・写真の取り扱いには注意しており、コンプライアンス	今後も継続して行っています
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	子どもに対しては視覚支援のツールや手話やジェスチャー、筆談など個々の特性に応じた方法を利用しています。保護者に対しては連絡帳への記入や分かりやすく説明する工夫をしています	今後も継続して行っています
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	現在は行っていません	個人情報や保護者の意向にも配慮しつつ検討していきたいと思っています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各種マニュアルは策定し毎年確認しております。月に一回の避難訓練を行い、非常時の為に防災リュック・ヘルメット等を用意しており、定期的の中身の確認も行っています	定期的に更新や改善を行い、必要に応じ各家庭に配布していきます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	制定しています。月に一回の避難訓練を行っています	今後も継続して行っています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	予防接種やてんかん、持病などについては利用開始前に保護者から詳細を記入して頂いています。服薬については、利用毎に連絡帳に記載して頂くようになっています	定期的に状況の変化等の情報を再確認し、更新していきます
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	アレルギーがある場合は保護者から細かく内容を確認しています	定期的に状況の変化等の情報を再確認し、更新していきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し、各種マニュアルの作成、施設内の整備や、備品（おもちゃ・机など）・冷暖房器具・送迎車の点検、防災対策、研修を定期的に行い、安全確保に向けた取り組みを行っています	定期的に更新や改善を行い周知していきます
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	各種マニュアルは策定し、定期的に更新や改善を行い周知していきます。事業所の見えやすい所に設置し、必要に応じ各家庭に配布していきます	定期的に更新や改善を行い、必要に応じ各家庭に配布していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	書面を残し職員で共有しています。今後は更に会議で精査し改善して行きます	今後も継続して行っています
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	毎年2回は研修を行っています。毎月1回自己チェックを行っています	今後も継続して行っています
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	身体拘束を行った事はないが身体拘束に関して保護者に説明し身体拘束に関する指針の配布をし、同意書を頂きました。職員にも周知しています	虐待防止研修等の研修を通じて知識を深め、適切な対応がとれるようにしていきます	